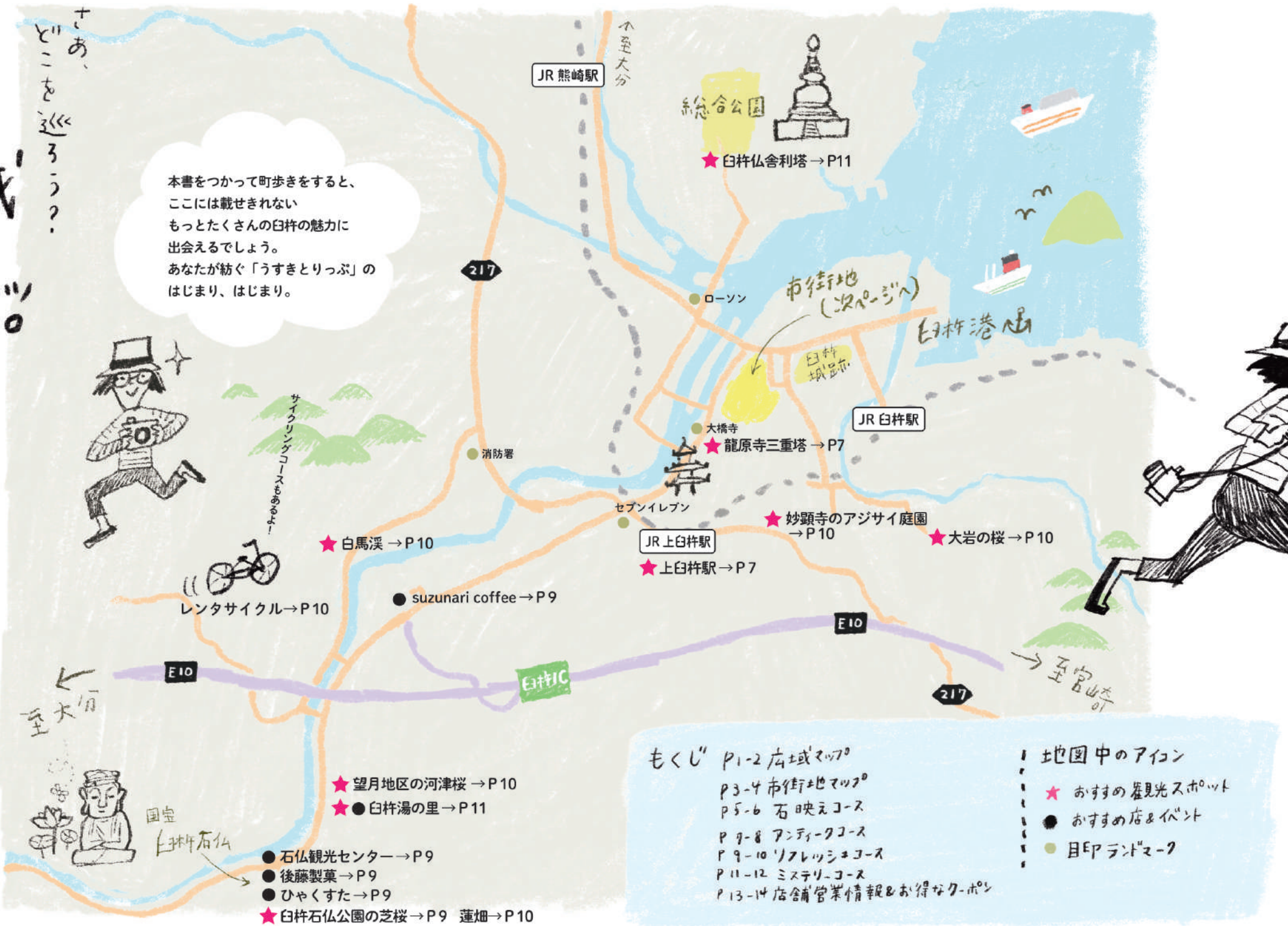


# 広域マップ

ここを巡ろう？

本書をつかって町歩きをすると、  
 ここには載せきれない  
 もっとたくさんの白杵の魅力に  
 出会えるでしょう。  
 あなたが紡ぐ「うすきとりっぶ」の  
 はじまり、はじまり。



- 石仏観光センター→P9
- 後藤製菓→P9
- ひやくすた→P9
- ★ 白杵石仏公園の芝桜→P9 蓮畑→P10
- ★ 望月地区の河津桜→P10
- ★ ● 白杵湯の里→P11

- もくじ P1-2 広域マップ  
 P3-4 市街地マップ  
 P5-6 石映えコース  
 P7-8 アンティークコース  
 P9-10 ソフレスシエコース  
 P11-12 ミステリーコース  
 P13-14 店舗営業情報とお得なクーポン

- 地図中のアイコン
- ★ おすすめの観光スポット
  - おすすめの店&イベント
  - 目印ランドマーク

# 市街地マップ

迷うを楽しむ城下町



白杵川

至白杵港→

白杵城跡



- ★ 鍛坂 → P6
- ★ 桜のお花見 → P10
- ★ 謎の刻印 → P12

★ フンドーキン醤油の巨大金印看板 → P11

こども図書館 → P7 ★  
 稲葉家下屋敷 → P8 ★  
 cafe 凡と凛 → P8

● スペインバル&カフェ LaMancha → P7

● 奥津医院

★ 小手川酒造 → P8

● 小手川商店 → P11

● ケレシユ雑貨部 → P7

● 後藤製菓

★ 久家の大蔵とアズレージョタイル → P8

★ 吉兆のタイル壁画 → P12

八町大路

● メガネの豊福

● サーラ・デ・うすき

● カニ醤油 → P8

● 富士屋基兵衛 → P5

● 赤穂屋呉服店 → P5

● 伊予銀行

★ オカハチ → P8

★ 白杵川沿いの新緑 → P10

★ 基吉坂 → P5

★ 旧真光寺前の石垣 → P5

● YUMEYA KAI → P5

● リーフデカフェ → P12

● スズムギ market → P10

● 灯りcafé (豊後感動本舗) → P6

★ 多福寺の石階段 → P6

★ 多福寺の巨大石垣 → P6

● 篠田医院

● 星月庵 → P6

★ 二王座の丘 → P5

★ 二王座のくねくね坂 → P6

★ 福良天満宮 → P12



1500年代後半から始まった白杵の城下町づくり。お城を守るために道はくねくねと曲がり、観光客は地図を持っていても迷いに迷います。せっかくなので「迷う」ことを楽しんでみてはいかが？一本先の謎の路地で、面白い風景や素敵なお店が皆さんを待っているかも。

# 石映えコース

石映えコース

## 白杵の名所を着物で撮りっぷ「町歩きレンタルきもの」

365日着物生活を送る16代目店主が提供する「町歩きレンタルきもの」。ピンテージから現代まで揃う色とりどりの着物や小物からお気に入りを用意。白杵の写真スポットで特別な一枚を撮り歩きましょう。

### 1 赤穂屋呉服店

◆町歩きレンタルきもの4,000円(着付け込)



白杵市で2本の映画を撮影した故・大林宣彦監督の映画「石垣」の撮影地をめぐり、石垣の風景を散策しよう。

## 店舗限定絶品スイーツ「しょうゆソフトクリーム」

1883年創業の味噌・醤油会社。創業者名のアンテナショップで味わえるのが「しょうゆソフトクリーム」。練りこんだ自社製かつお醤油がバニラソフトと相性抜群！県産素材を使用した店舗限定のお土産も人気です。

### 5 富士屋甚兵衛

◆しょうゆソフトクリーム310円



## 着物姿で町歩きスタート!

普段着でも絵になる白杵の風景ですが、着物で撮るとやがは一味違います。「石映えする色柄きもの」で素敵な旅の一枚を目指し、いざ出発!



## 白杵デザインTシャツ「usu-Tee」で白杵を冒険

寺町でひとときわ目を引く大正モダン建築のセレクトショップ。素敵な作家作品が並ぶ中、愛らしい石仏イラストやお店が描かれたオリジナルTシャツ「usu-Tee」は自分用、お土産用に人気。白杵探検のお供におすすめです。

### 3 YUMEYA KAI.

◆usu-Tee 3,500円



## 甚吉坂

阿蘇山の火山灰からできた台地を削りつくった道「切通し」。戦国時代、一直線に攻め込まれないよう湾曲させた道と、苔むす石垣の様子は白杵を代表する風景。



## 旧真光寺前の石垣

稲葉家と繋がりのあった春日局が一時滞りしたと言われる屋敷の石垣。切通しに沿ってカーブを描く形状が美しく、二王座の人気撮影スポットの一つ。



## 二王座の丘

古い武家屋敷や洋折衷の古民家が並ぶ。眼下に広がる民家の瓦屋根や、白杵湾に浮かぶ津久見島、城下町の風景など、いろいろな地点から豊かな風景を眺められる。



## 二王座のくねくね坂

二王座の小さい丘へ続く石畳の坂道は、どれもくねくね曲がって魅力的。上りと下りで違う道を進むと新たな風景の発見があるかも。



## 多福寺の石階段

毎年11月に行われる竹灯りのお祭り「うすき竹育」の人気スポット。石階段全てに竹ぼんぼりが飾られる。お昼の散策時にも、その特徴的な湾曲階段で素敵な1枚が撮れるはず。



## ミシュランガイド掲載店 至福の「精進料理」

臨済宗見星寺の住職が修行で体得した精進料理を、古民家でいただくことができる。5種類のメニュー全てに含まれる胡麻豆腐とお麩各種は特に絶品。農産物の生まれ変わった姿を、目と舌で味わってください。

### 2 星月庵

◆精進料理1,980円-



## 多福寺の巨大石垣

江戸時代に出城の役割も持っていたといわれる「多福寺」。知らない人が見たらもはやお城の風格。お寺を囲む高さ約7メートルの石垣は、圧巻の撮影スポットになること間違いなし。



## 白杵城跡・鎧坂

お城へまっすぐ攻め込まれないように作られた、超ヘアピンカーブが美しいスポット。春には桜と石垣の絵になる風景に出逢える。



## 白杵のゆるキャラを食べ「ほっとさん・ド・ランチ」

白杵のゆるキャラ「ほっとさん」の可愛い焼き印付きホットサンド。定番3種の中で「野菜たっぷり卵サンド」は特におすすめ。ほんまもん野菜を地元・小手川製菓のほんのり甘い食パンで包んだ、地元食材満載の逸品です。

### 4 灯り Café (豊後感動本舗)

◆ほっとさん・ド・ランチ(ドリンク付)1,000円



# アンティークコース

建物探訪がおもしろい

## 海外が薫る古民家雑貨店の「ビンテージ食器と布物」

1950～70年代を中心としたイギリス、アメリカ、欧州の可愛い食器や、マリメッコなど人気の布ものなど、常時200点以上の雑貨を販売。海外の古道具や手しごと好きな人の「お気に入り」が揃う穴場スポット。

### 7 ケレシュ雑貨部

◆お買い物予算 200円-



### 荘田平五郎記念 ことば図書館

1918年に白杵市出身の実業家・荘田平五郎氏が寄贈した、木造2階建て図書館。2003年に子ども専用の図書館としてリニューアル。古民家再生などに興味のある人は必見!



### 旧白杵藩主 稲葉家下屋敷

廃藩置県で東京に移住した旧白杵藩主稲葉家。白杵に帰って来る際の滞在先として明治35年に建てられた。建物も日本庭園も素晴らしい武家様式の建築。



### 文化財のお屋敷で堪能する「旬のフルーツスイーツ」

旧白杵藩主稲葉家下屋敷内でゆったりとした時間を楽しめるカフェ。食事に負けず人気なのがスイーツ各種。自家栽培や地産フルーツを使用した季節折々のスイーツは特におすすめ。テラス席はペット同伴可。

### 9 cafe 凡と漂

◆スイーツ各種 450円、ドリンクケーキセット 800円



### 小手川酒造主屋

作家・野上弥生子氏の生家で1855年築。現在でも建物の中で酒造を行っており、焼酎の貯蔵庫が並ぶ蔵をガイドの案内で見学することができる。この界隈を歩く美形猫「ふくちゃん」も有名。



### 久家の大蔵と アズレージョタイル

1868年築で、白杵の造り酒屋「久家本店」の貯蔵庫として使用された。ポルトガルの伝統的装飾絵タイル「アズレージョ」を施した外壁画は2000年に完成。かつてキリシタン文化の中心地だった白杵とポルトガルとの交流が約30メートルに渡って描かれている。



### 創業1600年、老舗の逸品「味噌ソフトクリーム」

九州最古の味噌・醤油会社「カニ醤油」で人気を誇る「味噌ソフトクリーム」。バナラソフトにかかる自家製味噌ソースとカリカリの味噌クランチは後を引く美味しさです。笑えるネーミングの味噌・醤油関連品もお見逃しなく。

### 6 カニ醤油

◆味噌ソフトクリーム 400円



### 田町のオカハチ

田町にあるかつての料理屋「オカハチ」。木造3階建ての玄関部分には美しいアールデコ装飾を施し、往年の華やかさがうかがえる。白杵では大変珍しいスタイルの大正建築。



### JR 上白杵駅

1917年築の木造駅舎。数々の映画やCMの撮影地となっている風情あるスポット。地形の影響で、停車中に傾く電車の姿は『撮り鉄』におすすめ。



### 龍原寺三重塔

全国的にも数少ない江戸期の木造三重塔(1858年創建)で、聖徳太子像が祀られています。一層目の軒下には、屋根を懸命に支える4体の邪鬼が棲んでいて、そのユニークな姿は必見です。参拝記念の御朱印も人気。



### 大橋寺



白杵市には古い建物が多く、文化財のお屋敷や商家の他、古民家などがアンティークコースの風景そのものが美しく、数々のスポットを見て歩こう。

### スペイン本気のおやつ「本日のスイーツセット」

スペイン産+白杵食材で本場に負けないスペイン料理を提供。さらにスペインを含む海外のおやつ数種が盛り込まれた「本日のスイーツセット」はスイーツ好き必食の一品。ヨーロッパ薫るお菓子の数々をたっぷりご堪能あれ。



### 8 スペインバル&カフェ LaMancha

◆本日のスイーツセット(ドリンク付) 1,750円



白杵は四季折々、美しい自然と眺め、美味しい朝市「ひやくすた」を楽しんで。化学合成農薬不使用の「ほんまもん農産物」や、安心安全素材の食品が並ぶ朝市。また、生産農家さんが作るほんまもん野菜の朝ごはんもおすすすめ。青空の下で豊かな「食の時間」を楽しんで。

## 色とりどりの農産物が並ぶ 美味しい朝市「ひやくすた」

化学合成農薬不使用の「ほんまもん農産物」や、安心安全素材の食品が並ぶ朝市。また、生産農家さんが作るほんまもん野菜の朝ごはんもおすすすめ。青空の下で豊かな「食の時間」を楽しんで。

**14 ひやくすた**  
◆ お買物予算 150 円くらい～  
※開催日・連絡先は P14 の詳細をご確認ください。



**白杵銘菓が癒しスイーツに「白杵煎餅ソフトクリーム」**  
1919 年創業の老舗菓舗から生まれた「白杵煎餅ソフトクリーム」。有機生姜、バニラ、ミックスの 3 種からベースとなるソフトクリームを選択。職人お手製の白杵煎餅がトッピングされた、生姜たっぷりの癒しスイーツです。

### 12 後藤製菓

◆ 白杵煎餅ソフトクリーム 400 円



**特別な一杯をお店で自宅で 専門店の個性あるコーヒー豆**  
厳選した豆を焙煎・販売するコーヒー専門店。風味豊かな数々の豆からお気に入りを探すなら、「ホットコーヒー」を飲んでみよう。5～6 種類ある豆から選んだ一つで淹れてくれる。豊かな時間を演出する一杯に出逢えるはず。

### 11 suzunari coffee

◆ 豆 1,500 円 / 200g ホットコーヒー 500 円



## 料理好きの食卓を彩る 幻の美しき陶器「白杵焼」

200 年前の僅かな期間、白杵で栄え衰退した幻の陶器「白杵焼」。白・黒を基調とした上品な質感は国内外で人気。購入はもちろん、併設のレストランでは白杵焼に美しく盛り付けられた「ほんまもん野菜のランチ」をいただけます。

### 15 石仏観光センター

◆ 白杵焼 600 円 -



### 白杵石仏公園の芝桜 (4 月上～中旬)

白杵石仏でも一番人気の「古園石仏」。その眼下に広がる芝桜は、毎年白杵城跡のソメイヨシノが散った後で満開を迎える。

### 白杵石仏公園の蓮畑 (7 月)

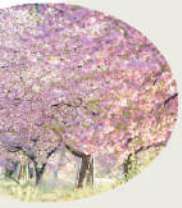
近隣住民やボランティアが休耕田に蓮を植えたのが始まりで、毎年 7 月、1000 株以上が開花する。蓮の鑑賞は早朝がおすすすめ。早起きして綺麗な空気の中で、国宝の石仏観光と共に楽しみたい。

### 望月地区の河津桜 (2 月下旬～3 月上旬)

白杵 IC を降りて白杵石仏方面へ向かうと、1 分ほどで見えてくる河津桜の並木道。土手に植えられた葉の花とのコラボで、早春の撮影に人気のスポット。

### 白馬溪の紅葉 (11 月末)

中津の耶馬溪などと並び、県内でも人気の紅葉スポット「白馬溪」。1834 年に白杵の石工や商人がボランティアで完成させた。「疑似お伊勢参り」として誕生したからか、伊勢神宮に由来する名前の石橋があるなど、細かな部分も見逃せない。



### 妙顕寺のアジサイ庭園 (6 月)

法華宗妙顕寺にある約 200 種・2000 株のアジサイ庭園は、県外からも観光客が訪れる人気の花めぐりスポット。数少ないハート型アジサイをカメラに収めたら、アナタの恋も実るかも！



### 大岩の桜 (3 月下旬)

市街地からも眺めることができる鎮南山と、その麓にある「大岩」。桜の季節には山桜でピンク色に染まり、市街地や豊後水道の絶景も楽しめる。



### 白杵城跡の桜 (3 月下旬)

県下でも有数の桜の名所で、市街地観光とお花見が楽しめる絶好の立地。ソメイヨシノの下では、お弁当持参のピクニックも可能。昼も夜も桜の「映え写真」が期待できる。



### 白杵川沿いの新緑風景 (5 月)

白杵川の河口近くには 4 本の橋が架かっている。毎年 5 月、これらの橋からは鎮南山の深緑、大橋寺や住吉社の新緑など、爽やかな緑のコントラストを楽しむことができる。



## 撮りたい食べたいこの一皿 「slow ランチプレート」

化学合成農薬不使用の「ほんまもん農産物」を中心に、野菜にこだわったお料理や季節の果物を使用したスイーツを提供。30 種類以上が色彩豊かに盛り付けられた「slow ランチプレート」(スープ・ドリンク付) は圧巻です。

### 10 スズミギ market

◆ slow ランチプレート 1,430 円



## レンタサイクル

城下町の観光と郊外の美しい自然を満喫するなら「レンタサイクル」がおすすめ。市内 2カ所でレンタル可能です。  
◆ 料金：普通自転車 無料 / 電動自転車 300 円  
※電動自転車は白杵市観光交流プラザにてのみ貸出



◆ JR 白杵駅観光案内所  
営業時間：9:00-17:00  
定休日：年末年始のみ  
電話：0972-63-2366

◆ 白杵市観光交流プラザ  
営業時間：9:00-18:00  
定休日：無休  
電話：0972-63-1715

# ミステリコース

市民には当たり前でも、旅行者にとっては「ナニコレ？」な場所や、風景が「ナニコレ？」な場所や、旅のお土産ばなしの「ナニコレ？」な場所や、

### 自家製味噌&バニラ「みそソフトクリーム」

1861年創業「フンドーキン醤油」発祥の店。2種の自家製味噌とバニラソフトを配合した店舗限定ソフトクリームは観光客に人気。フンドーキン定番商品の他、「鯛みそ」など小手川商店オリジナル品もここで手に入ります。

**18 小手川商店**

◆みそソフトクリーム 310円



### 美肌効果大のどろどろ温泉 旅の疲れを癒す「薬師の湯」

サイクリングや町歩きを楽しんだ後で立ち寄りしたい「薬師の湯」。化粧水のようなどろとした湯質に心も体も癒されます。「夢枕に立った観音様の指示で掘ったら温泉が出た」という逸話をもつ白杵市の隠れたパワスポ。


**19 白杵湯の里 薬師の湯**

◆入湯料 500円(大人)、300円(小人)




### 新・白杵石仏!? 「白杵湯の里」の巨大石仏

国宝白杵石仏にほど近い、宿泊や日帰り入浴ができる複合施設「白杵湯の里」。夢枕に立った仏さまに「この場所で仏像を祀ってほしい」と3日間頼まれたオーナーは、70体の仏像が拝める「白杵大佛殿」を建立。2019年に完成した巨大石仏は、「仏さまとハイタッチできる希少スポット」になっている。




### 白杵仏舍利塔

ケーキのような見た目だが、由緒正しい仏教建築物。下山古墳と隣接してある白亜の平和仏舎利塔が、白杵市を見守っている。また大塔からは、白杵湾と市内の素晴らしい景色を眺められる。




### 「フンドーキン醤油」の巨大金印看板

白杵川の中洲にある、創業1861年の味噌醤油会社「フンドーキン醤油」。そのインパクトある巨大看板を見つけたらシャッターを切らずにはいられない。「確かさ・正直さ」を分銅(フンドウ)に表し、初代社長・小手川金次郎氏の「金」に続けた社名をロゴにしている。ここで一枚は金運アップのお守りになるかも!?



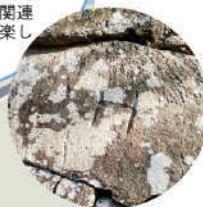
### 「吉兆」のタイル壁画

横町にある「やきとり吉兆」。お店のあるビルの側壁には小さなタイルを貼り合わせた巨大な壁画があり、そのサイズはビルの2階分!かつてあったクラブの開店当初に製作された(推定昭和40年代)、白杵・飲み屋建造物の傑作。




### 白杵城跡にある謎の刻印

白杵城跡の豊橋手前の石垣(A)の他、着見橋跡(B)、鉄門橋跡の石垣(C)には、現在でも解読されていない謎の刻印がある。石積み工事に携わった石工たちへのサインだったのか、城主・大友宗麟とキリスト教に関連するものなのか?謎解き散策を楽しんでみよう。




### 赤猫が福をまねく「福良天満宮」

平清水地区にある福良天満宮には、赤猫の置物やお守りがたくさんある。明治時代に起きた平清水 VS 八町(市街商業地区)の大喧嘩に端を発した「あかね」という言葉。現在では商売繁盛の招き猫として福良天満宮でお祀りされている。毎年2月22日(猫の日)にゲットできる特別御朱印には猫好きが殺到する。



### こだわり溢れる「一点物」丁寧な暮らしを彩る雑貨店

店主3名を含む約20名の作家が作る布小物、竹細工、木工、アクセサリーを中心に販売する手しごと雑貨店。「あったらいいな」を形にした一点物の数々は、眺めるだけでもワクワクできます。オーダーメイドも相談可能。




**15 てしごとの店和輪話**

◆お買い物予算 300円-



### 白杵の有機黄かぼすスイーツ「かぼすソフトクリーム」

白杵市の特産といえる「かぼす」。有機黄かぼす果汁を使用したソフトクリームは爽やかな甘さを含み、老若男女に人気。店舗には有機かぼす使用のスイーツも多く並び、安心安全なお土産として健康志向の方におすすめ。




**16 かぼす工房**

◆かぼすソフトクリーム 350円



### 健康志向の贅沢ミール「グルテンフリーランチ」

女性フーディーターが開発したグルテンフリー(小麦不使用)料理やスイーツを提供。「ラムキーマカレー」や「バスクチーズケーキ」は特に人気です。ペット同伴可能なテラス席でカフェタイムを楽しめます。



**17 リーフデカフェ**

◆グルテンフリーランチメニュー 900円-




歩き方プラン JR白杵駅 → 白杵城跡・謎の刻印 (徒歩で10分) → 吉兆のタイル壁画 (12分) → フンドーキン醤油の看板 (5分) → 福良天満宮 (12分) → 白杵湯の里 (車で7分)